

# 図書館だより

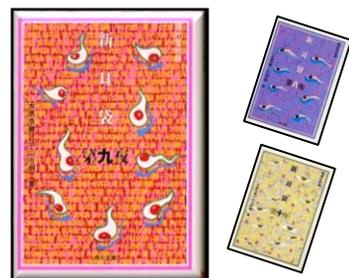
## CONTENTS

1. Recommend books おすすめ図書
2. News
3. Callender
4. Library Navi 図書館活用術
5. FAQ よくある質問
6. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

## 1. Recommend books ~ おすすめ図書 ~

【岡田 寛史先生(総合政策学部) 紹介図書】

### 『新耳袋 現代百物語 〈第1～10夜〉』 木原 浩勝/中山 市朗 著



角川書店 (2002年6月～発行)  
請求記号/147:キ:1～10  
配架場所/3F開架

幼い頃、布団の中で聞く祖母の怪談が大好きだった。怖い話、悲しい話、狐や狸に化かされる滑稽な話、神隠しや生まれ変わりなどの不思議な話。怪談にはホラーのみならず、落語やSFの要素も含まれている。だから、この歳になっても怪談好きは変わらない。

今一番のおすすめは『新耳袋—現代百物語』(全十巻)である。本書は各巻ごとに「百物語」の形式をとっている。「百を語れば怪にいたる」という例のアレである。著者は、それを「事実である」という。なので、本書の読者となるには、ある種の覚悟と緊張が強えられる。そこがまず良い。また語られる話は、怪異の体験者や伝承者から、著者が直に聞き取った実話に基づいている。電車、タクシー、コンビニ、ホテル、職場、そして自宅…。われわれの日常のいたる所に怪異が潜んでいることに気づかされる。

本書が秀逸なのは「怖がらせるための演出的要素」を一切排除しているところだ。取材した話から余分な説明は削ぎ落とし、余計な解釈や教訓を付加せず、ただ「起こった怪異のみ」を入念に記す。そのことが逆に怖さを際立たせている。怪異とは、何の脈絡もなく忽然と現れるものであり、人知の及ばぬものだからこそ怖いのである。

考えてみれば、人が未知のものに名前を付けたら解釈や説明を試みるのは、不安や恐怖を和らげるためでもある。怪談に演出過多は野暮なのである。

そういう訳なので、本書には起承転結にとられない話、物語としては不完全だったり尻切れトンボの話が沢山ある。しかし、そのいずれもが何とも言えぬ余韻を残す。

全巻を通して1～3頁程度の短い話が多く、文章表現は簡潔で落語のようなリズム感もあるので、どんどん読み進めることができるだろう。

ゾッとする、泣けてくる、プツと吹きだす、思わず「何故なんだああ…」と叫びたくなる。次々と湧き上がる感情に身をゆだねれば、期末試験明けの凝り固まった脳と心が、心地良く癒やされていくことだろう。全十巻。量にも不足はないはずだ。

## 2. News

### 第2回ビブリオバトルを開催しました！

図書館では昨年12月18日、「第2回ビブリオバトル」を開催しました。

#### ◆◆◆ビブリオバトルとは？◆◆◆

発表者が読んで面白いと思った本を紹介し合い、最後に参加者全員が、「どの本が一番読みたくなかったか？」を投票しチャンプ本を決める書評会です。



第2回目となる今回は6名のバトルヤーが参戦し、チャンプ本に  
社会福祉学部の高野さんが紹介した  
「カラスの親指/道尾秀介著」が選ばれました！



ビブリオバトルは来年度も開催する予定です。  
みなさんの参加をお待ちしています(❁！)☆

↑今回参加したバトルヤーの皆さん。紹介された本は3F多目的スペースに展示しています。

## 3. Calender

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1							1
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

■ 9:00-21:00 ■ 9:00-17:00 ■ 9:00-17:00 ■ 休館

### ◆◆◆ 活用しましょう! : 便利なサービス 編 ◆◆◆

図書館は資料の閲覧や貸出だけではなく、さまざまなサービスを提供しています。これらのサービスを上手に活用し、みなさんの自学自習にお役立てください。本年度はライブラリー・アテンダント（以下LA）がグッズを考案しました。なかでもブランケットは好評です。是非ご利用ください。ヽ(・∀・)ノ♪

#### 相互利用サービス (学内者限定)



当館で所蔵していない資料は、所蔵する他大学図書館などから、文献のコピー（複写物）や資料を取寄せること（貸借）ができます。学生・院生の場合は取寄せにかかる費用は自己負担です。詳細はHPを御覧ください。

#### 機材貸出 (学内者限定)



- ・ノートパソコン／3台
- ・ヘッドホン /3台
- ・プロジェクター／1台
- ・スクリーン /1台

利用申込書に記入し、カウンターで手続きを行ってください。日時を指定し、利用予約をすることができます。

#### レファレンスサービス と LA席



①レファレンスサービス  
図書館職員が図書や雑誌の所蔵調査のほか、学習や研究をすすめる上で必要な資料や情報を効率的に利用できるようにお手伝いします。

②LA席  
LAが館内の案内をしています。図書場所が分からない等の質問がありましたら、気軽にお問い合わせください。\*常駐はしていません。

#### LAグッズ



- ①しおり
- ②消しゴムのカス入れ
- ③ブランケット

①と②はご自由にお持ちください。③はただでカゴに返却してください。

## 5. FAQ ~ よくある質問 ~

**Question** : 本学の4年生です。図書館を利用できるのは、いつまでですか？  
また、卒業後も図書館を利用できますか？

**Answer** : 3/20~3/31は蔵書点検のため休館日ですので、図書の貸出しは3/19までとなります。ただし**返却期限は最長でも3/31まで**となりますので御注意ください。卒業後は新たに「利用者カード」を作ることによって利用できます。現住所を確認できる身分証を持参し、カウンターにお申込みください。卒業後も母校の図書館を是非ご利用ください。\*卒業後は学内者限定サービスは利用できません。

## 6. Report ~ わたしたちのライブラリー・アテンダント活動報告 ~

社会福祉学部・LA企画班の寺崎です。昨年12月4日に第2回読書会が行われました。テーマは「東野圭吾さん、湊かなえさん、村上春樹さんの著書」でした。参加者同士で話が盛り上がり、とても楽しい会となりました。この会を通して、新たな読書のきっかけが得られたと思います。

読書会で紹介された本は図書館3階多目的スペースに展示されています。ぜひお立ち寄りください！



読書会で紹介された本の展示

### ★LAおすすめ情報★

社会福祉学部・LA企画班の矢島です。今回紹介するのはLA席（カウンター隣り）にある「LAおすすめ本」のコーナーです！

ここにはLA席に座っているLAが自由に選んだおすすめの本☆が展示してあり、約1週間のペースで本が入れ替わります！

今まで読んだことのないジャンル、作家さんも読んでみたら案外おもしろいかもしれません。少しでも気になった本があれば、試し読みもおすすめです♪

貸し出しもできますので、時間があるときにぜひ読みたい本探しをしてみてください。



図書館だより 第46号  
(平成26年2月1日発行)

編集・発行

岩手県立大学  
教育研究支援室  
図書グループ

TEL : 019-694-2070  
FAX : 019-694-2071